



KAJITORI-HANJOHKI

船取り繁盛記



竹内 節美 (せつみ) さん

●東三河支部 三州建設株式会社

代表取締役社長 竹内 光男氏夫人



高校時代に同級生として出会い、24歳で結婚し、23年間一緒にいることになるという竹内夫妻。学生時代はサッカー少年とバレーボール少女だったというだけあって、スポーツ好きらしい爽やかさが印象的です。まだまだお若いのに、「もう、孫がいるのでおばあちゃんなんですよ。」という節美さんに、お仕事のこと、ご主人のことを伺いました。

【4匹の動物たちが話し相手です】

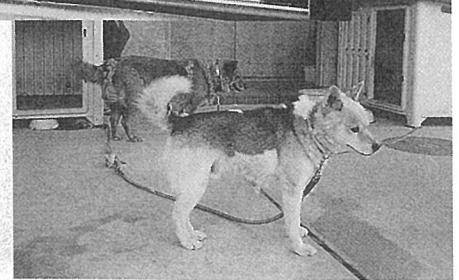
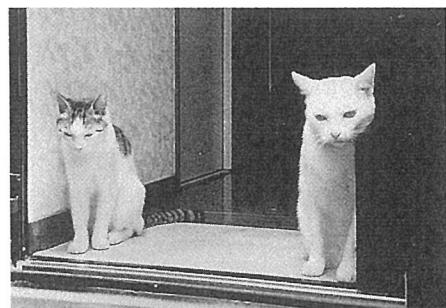
夫とは、豊橋商業高校の同級生として知り合い、その後結婚しました。彼が今の仕事を始めたのは30歳くらいの時からで、それまではいろいろな職を経験しました。現在は産廃と建設業が半々になってきていますが、当初建設業としてスタートした時は、夫と私と、若い社員の3人だけで始めたんですよ。「大変でしたね。」なんて言われることも

ありますが、やりたいことを彼がやって、私はそれについてただけ。まったく順調だったとは言えないけど、それなりに頑張ってきたおかげで、今があると思いますね。とにかく私も現場について行っていましたから。現場に出なくなったのは、つい最近のことと、今の仕事は、経理・総務・庶務というか雑用係。家庭でも子ども3人のうち2人は片づいているので、もっぱら2匹の犬と2匹の猫の世話が私の仕事です。

この白いのは、夫が拾ってきた猫が、夫のお誕生日に我が家で産んだ猫です。夫は仕事でほとんど家にはいないので、私は一人で留守番の毎日。4匹の動物たちが、話し相手になってくれています。なにしろ夫は仕事ばかりしていて、長年連れ添った古女房のことなんておかまいなしなので、今の私の楽しみは、趣味で知り合ったお友達と旅行に行くことと、この4匹の相手をすることです。

【2人共通の趣味はゴルフ】

趣味といえるほどのことはないんですが、高校時代にバレーボールをしていたので、ママさんバ





レーのチームに入っています。あと、あまり披露たくないんですが、子どもから手が離れた10年前から社交ダンスもしています。このあたりは田舎なので、ダンスというとあまりイメージが良くなないんですが、ダンスはけっこうハードなスポーツなんですよ。私はじっとしているより、身体を動かす方が好きなので、まったくスポーツ感覚で楽しんでいます。特に激しく踊るラテン系が好きですね。夫には、プロが踊るところを一度見てほしいのですが、発表会なんかにも絶対に見にきてくられません。反対はしないけれど、ダンスに関しては、まったく無視ですね。ダンスは一緒になんて、とても望めませんが、ゴルフは2人の共通の趣味になるからと、夫にすすめられて私も始めました。今は私は、年に2回くらい連れて行ってもらえる程度で、ただ一緒に芝生の上を歩いているという感じですが、60歳を過ぎた時にも2人でやれるスポーツですから、先の楽しみにと思っています。

【夢を追いかけている夫を応援】

大変な業界で、見果てぬ夢を追いかけている彼について行くには、“物事に執着することなく、軽いフットワークで”だと思っています。でもこれ

が、歳を取ると難しいんですよね。夫に望むことなんて、特にありません。子どもたちも大きくなりましたが、うちは両親も早く亡くなっているので、残るのは夫と私の2人だけですから、短い人生できる範囲で、やりたいことをやらせてあげたいと思っています。これから先、楽しいこともイヤなこともあるでしょうけど、最終的には肩を寄せ合って生きていかなければなりませんから。とにかく私の望みは、何の波乱なく、毎日が一つがなく過ぎてくれること。私の仕事は家を守っていくことだと思います。我が家にいることで夫も子どもも安心して外でのびのびできるのだと思います。今夜も仕事の後は、良く冷えたスパークリングワインでも飲んで、たった1人の夕食です。

今日もあの人どこまで行ったやら…。孫も産まれたんですから、身体にだけは気をつけて、この夏を乗り切ってくださいね。おじいちゃん！



《ご主人から奥様に一言》

家内に特別に望むことは、何もありません。家の中のことも会社の経理も、本当に良くやってくれています。私は人に会うことが大好きで、仕事好きで、外に出てばかりですが、家内は大変理解があるので心より感謝しています。今後も、良きパートナーであってほしいですね。私には、将来、息子に会社をバトンタッチした時の夢が2つあります。ひとつは、家内と2人で住める家を持つことです。もうひとつは、2人でゴルフを楽しむこと。そのために、2人がメンバーになっているコースもあるんですよ。